

(あて先)
可 児 市 長

事 業 者
住 所
名 称

印

実務経験による技術者資格について

このことについて下記のとおりです。

記

1	実 務 経 験 者 名	
2	生 年 月 日	年 月 日 (歳)
3	技術者に該当する項目 (建設業法第 26 条第 1 項)	建設業法第 7 条第 2 項の イ ・ ロ (注 1)
4	最 終 学 歴	
	学校・専攻学科	
	卒 業 年 月	年 月
5	実 務 経 験 年 数	年 月

(裏面あり)

6 実務経験	実務経験期間		月数	従事した工事名
	年 月から	年 月まで	箇月	
※許可を受けようとする建設業種の実務経験を記載してください。				

(注1) 建設業法第7条第2項のイ・ロについて

○建設業法第7条第2項のイ

許可を受けようとする建設業に係る建設工事に関し学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）による高等学校（旧中等学校令（昭和十八年勅令第三十六号）による実業学校を含む。以下同じ。）若しくは中等教育学校を卒業した後五年以上又は同法による大学（旧大学令（大正七年勅令第三百八十八号）による大学を含む。以下同じ。）若しくは高等専門学校（旧専門学校令（明治三十六年勅令第六十一号）による専門学校を含む。以下同じ。）を卒業した後三年以上実務の経験を有する者で在学中に国土交通省令で定める学科を修めたもの。

○建設業法第7条第2項のロ

上記以外で、許可を受けようとする建設業に係る建設工事に関し十年以上実務の経験を有する者

※実務経験について

実務経験は、建設工事に関する技術上の経験のことです。具体的には、建設工事の施工を指揮、監督した経験。また、実際に建設工事の施工に携わった経験（見習い中の技術的経験も含む）。その他に、建設工事の注文者側において設計に従事した経験や現場監督の経験も含む。